

令和5年3月吉日

保護者の皆様

蟹江町立新蟹江小学校長

飯田 裕子

新蟹江小学校保護者アンケートの集約結果について（ご報告）

軽暖の候、保護者の皆様には益々ご清祥のことと拝察いたします。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年末に実施しました保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。結果につきまして、紙面をもって報告させていただきます。保護者の皆様のご意見を参考にして、今後一層の教育活動のさらなる充実に向けて、職員一同取り組んでいきたいと考えています。

【アンケート結果から】

- 今回のアンケートでは、肯定的な意見の割合が80%を越える項目が15項目中11項目であった。また、児童の評価でも、肯定的な意見が80%を超える項目が15項目の内11項目であった。昨年度に引き続き児童の評価の良さが保護者の方々の評価にもつながっていると思われる。
- 子どもは学校へ行くことを楽しみにし、学級での生活や友達との活動を楽しんでいると感じてみえる保護者が多く、「学校はひと・もの・ことと関り合う活動を工夫しており、子どもの成長が感じられる」についても肯定的な回答が多くなっており、今後もより多くの児童が楽しく学校生活を送ることができるように、教育活動の充実を図っていきたい。
- 「進んで家で宿題や家庭学習をしている」は、やや低い結果となっている。「子どもは授業に意欲的に取り組んでいる」「教師は楽しく分かりやすい授業への取組をしている」の結果との相関性から、今後も、児童が主体的に学び、活動する力を身につけることができる取り組みを計画・推進していくとともに、一人一人の子どもに目を向け大切にした指導を充実させる必要があると考える。
- 「教師は、子どもの話をよく聞き、一人一人の子どもを大切にしてお応答をしている」は、肯定的な意見が多く、日々の児童と教師の関わりや教育相談などを評価していただいたものと思われる。
- 「学校は、安全な環境への対策を整えている」「学校は、緊急時の連絡等を適切に行っている」は、肯定的な意見が本年度も95%を超えている。日常点検等で不具合を見逃さずに整備し、安全で快適な環境作りを進めると共に安全のための取組を積極的に行っていきたいと考える。
- 「学校からのおたよりは分かりやすく読みやすい」も肯定的な回答が多くなっている。今後も、保護者の皆様に学校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、開かれた学校となっていくことを目指し、学校の取組等に関する情報発信を充実させていきたい。
- 15項目の中で、肯定的な意見の割合が最も低かったのは、昨年度同様に「子どもは、読書に親しみ進んで読書をしている」であった。一方、児童の「朝読書の時間に、進んで読書をしている」は、肯定的な意見の割合は80%を超えており、校内では積極的に取り組んでいると感じることがわかる。そのため、校内だけでなく読書が習慣化するよう、子どもたちに親しみやすい図書を紹介したり、「メディアチェック」の取組を進めたりし、読書に親しむ働きかけを工夫していきたい。

※ アンケートの集約結果は、裏面に載せさせていただきました。詳しい資料については学校で保管しています。ご覧になりたい方は、新蟹江小学校教頭までご連絡下さい。

新蟹江小学校 電話 95-2203